
新商業施設『and（アンド）』の概要について


大阪・あべのに新しい商業施設が誕生します。

“明日の私を楽しむ モノ・コト空間”



平成20年6月23日

株式会社 近鉄百貨店

近鉄百貨店では、この度、新たな商業施設として  (アンド) をオープンする運びとなりました。


阿倍野・天王寺ターミナル地区は、梅田、難波に次ぐ大阪市内第三位のターミナルであり、その規模にふわしい商業集積を創出すべく、2000年に開業したH o o pに引き続き、近鉄百貨店プロデュースの『ライフスタイルマーケット』として開業いたします。

今回の開発は、さらにH o o pの南側へ回遊ゾーンの拡大を図り、特徴ある街づくりを目指すもので、「都市生活者のライフスタイル」をテーマに、大型生活雑貨専門店「ロフト」を核店舗とする専門店ゾーンと近鉄文化サロン(カルチャースクール)、近鉄旅行サロンで構成する都市型複合商業施設といたします。また、大阪府パスポートセンター阿倍野分室も同施設内に開設を予定しております。

開業後は地域や沿線の皆様をはじめ、より多くのお客様にご満足いただける施設運営を目指し取り組んでまいります。



店 舗 概 要

- 店舗名称  (アンド)
- 所在地 大阪市阿倍野区阿倍野筋二丁目1番40号
- 敷地面積 4,783㎡
- 延床面積 17,200㎡
- 営業面積 約14,000㎡
- 店舗・施設数 43
- 階 数 地上7階（ただし、7階塔屋）
- 総工事費 40億円
- 売上目標 70億円（年間）
- 開業予定日 平成20年9月9日（火）グランドオープン
※ただし、大阪府パスポートセンター阿倍野分室、近鉄旅行サロンは9月16日（火）開業予定。

※これに先がけて
9月4日（木）～9月8日（月）《各日午前11時～午後8時》
までの5日間、プレオープンを実施します。
- 営業時間 午前11時～午後9時
※ただし、一部の店舗・施設は異なります。
- 休業日 1月1日
※ただし、一部の店舗・施設は異なります。
- 客数予想 年間360万人（1日平均10,000人）

ストアネーミングとデザイン

●ストアネーミング

「a n d (アンド)」とは、あらゆるヒト、モノ、コトを「つなげていく」拠点となることを表現し、「a n d」を媒介として、さまざまなモノ、コトが合わさって新しい価値を生み出していくことを目指し、ネーミングしました。

「a n d」とは、abeno natural days の頭文字をとり、「心地良い時間」を提供する商業施設でありつづけたいという思いも込めています。

● デ ザ イ ン

a n d の記号である「&」を人の形になぞらえ、のんびり座ってくつろぐ姿を表現しています。

居心地のよい施設空間や、快適な暮らしをイメージしました。



商業施設内容

●ストアコンセプト

都市生活素材館

鉄道ターミナルであり、人が住む町でもある阿倍野・天王寺地区の立地特性を生かして、沿線後背地の生活者に提供する「都心型商業機能」と、足元の都市生活者に提供する「デイリーユース機能」の両面を持つ商業施設としました。

「普段着感覚ながらも、ちょっとおしゃれな日常」を求める人たちに、「都市生活を彩る暮らしの品々」(『モノ』)と、「都市生活における“憩い”と“学び”の空間」(『コト』)を提供します。

●ターゲット

日常生活の普段着感覚の中にも「こだわり」を持ち、自分の好きなモノやコトを追求することにより、「自分スタイル」を楽しむ都市生活者。

年齢や性別で限定せず、おしゃれな都市生活者マインドに共感する人たちをターゲットとしています。

●商 圏

阿倍野本店の足元商圏である阿倍野区、天王寺区、松原市など第一次商圏 約50万世帯約110万人を想定しています。

●商業施設の構成

□ロフト(核店舗)	約3,800㎡
□近鉄文化サロン阿倍野	約3,600㎡
□近鉄旅行サロン(ワールド・カレッジ・ショップ [®] 、写真室含む)	約1,250㎡
□大阪府パスポートセンター阿倍野分室	約3,300㎡
□専門店(物販)	約5,500㎡ (27店舗)
(飲食・サービス)	約800㎡ (10店舗)

●フロア構成

6F	都市生活における憩いと学びのゾーン ●近鉄文化サロン阿倍野 現在「アベノセンタービル」で展開している近鉄文化サロン阿倍野を移転、増床します。※詳細は【別紙2】をご参照ください。	カルチャー スクール 1	
5F			
4F	都市生活を彩る生活雑貨とファッションゾーン ●ライフスタイル専門店 無印良品(Hoopから移設)。エリアのマグネットとなる総合ライフスタイルストアと、ガーデンテラスに面するカフェやクッキングスクールで構成します。	大阪府 パスポートセンター 阿倍野分室 近鉄旅行サロン	物販 1 サービス 4 飲食 1 公共施設 1
3F	●ホビー&ヘルシー・ビューティー カルチャースクールとも連動するホビー関連ショップとリラクゼーション、ビューティ関連ショップで構成。女性の「自分磨き」に対応するフロアです。	●大型生活雑貨専門店 ロフト(Hoopから拡大移設) ※大型核店舗	物販 7 サービス 5 飲食 1
2F	●カジュアルライフGARDEN 1F,2Fとも、ファッション、洋品雑貨、生活雑貨、カフェ等の個性的な店舗を路面店感覚でバランスよく配置しています。		物販 9
1F	トップライトを通して自然光の入る中庭空間を中心に、プラプラ歩きながらショッピングしたり、カフェで一休みしたり…といった「ガーデンショッピング空間」を構築します。		物販 11 (ロフト1~3F) シップス1~2F 飲食 2

●屋外広場
ガーデンテラス

← Hoop側

※詳細は【別紙1】「フロア別 店舗・施設構成」をご覧ください。

施設特徴

●阿倍野の街に新しい魅力をもたらす外観デザイン

時代を感じさせるレンガ壁、現代的なイメージのガラススクリーン、賑わい感のあるペイントウォール、それぞれに特徴のある外観の建物が林立した構成になっています。これにより、阿倍野の町並みに新しい魅力を与え、街歩きの楽しさを演出します。



【イメージ】北西面外観

●光の注ぐ中庭



様々な表情をもつ建物に囲まれた中庭があり、そこに向けて店舗が顔を出しています。4層の吹き抜けの上部からはトップライト（天窗）により、自然光が注ぎ、各階には植栽が配置され、心地よい空間を形成しています。

この中庭によって、街路の回遊に楽しい変化をもたらしています。

【イメージ】光の注ぐ中庭

●4階屋外広場「ガーデンテラス」

4階には、吹き抜けを中心にゆったりと休憩できる空間を配置しています。

屋外には、植栽に囲まれて、外部の空気を感じながら回遊できる広場「ガーデンテラス」があります。また、ガーデンテラスにはカフェを設置します。



【イメージ】屋外広場「ガーデンテラス」

主な店舗

※全区画の店舗リストは【別紙1】をご参照ください。

●大型店

<ロフト>

現H o o pにおいてコンパクトタイプで展開中のロフトを拡大移転します。従来の約2倍の面積となり、総合店として取扱アイテム数も約7万アイテムに倍増し、「新あべのロフト」としてオープンします。従来の10代、20代前半のお客様に加えて、20代後半～30代のOL、主婦といった、より幅広いお客様に暮らしの雑貨を楽しんでいただける「ちょっと大人のロフト」に生まれ変わります。



<無印良品／Cafe&Meal MUJI >

現H o o pで展開中の無印良品を移転します。従来のカテゴリーに加え、飲食部門のCafe&Meal MUJIを新設、4階屋外広場「ガーデンテラス」とも一体感のある展開で、心地良い空間と時間を提供します。

●主な衣料品店舗

<シップス>

区画内に内部階段を設けたメゾネットタイプ店舗で、レディース、メンズ衣料をカジュアルからドレスラインまでトータルな品揃えで展開します。特にメンズ重衣料については、独立した売場環境で展開します。

<マリン フランセーズ> ※大阪初

大人のフレンチマリンテイストをテーマとするレディース衣料の人気店舗。大阪初出店の店舗です。根強い人気のプリント柄「ソレイアード」を使った衣料品のコーナーが充実しています。

●主な服飾雑貨店舗

<イル ビゾンテ>



イタリア・フィレンツェに本店を構える革製品の有名ブランド。ナチュラルな革で職人がハンドメイドで作り上げたバッグや小物に定評があります。今回の「and」出

店にあたり、レディースのみならずメンズを特に充実させました。店舗の中にメンズコーナーを設けるのは、関西では初めての試みです。

〈オールコンフォートシステム〉 ※西日本初

西日本初出店のインポートシューズのセレクトショップです。ヨーロッパ製を中心に、履き心地を重視したカジュアルシューズを厳選しています。

●主な生活雑貨・趣味雑貨店舗

〈箸ギャラリー門〉 ※大阪初

全国各地の箸職人から直接仕入れたオリジナル性の高い箸を展開する、大阪初出店店舗です。箸専門店として、常時1,500種類の箸を品揃えするとともに、関連商品として箸置きや和小物も多数展開します。



〈マルグリット・ホビーラホビーレ〉 ※西日本初



手芸用品のホビーラホビーレがプロデュースする新業態店。西日本初出店店舗です（横浜店に次ぐ2号店）。「かわいいをつくろう」をコンセプトとして、「かわいい」にこだわってセレクトした手づくりの素材、キットを展開するとともに、初心者向きのワークショップも行います。

手芸用品のホビーラホビーレがプロデュースする新業態店。西日本初出店店舗です（横浜店に次ぐ2号店）。「かわいいをつくろう」をコンセプトとして、「かわいい」にこだわってセ

●主なビューティー&リラクゼーション店舗

〈REIKO KAZKI (レイコ カヅキ)〉

リハビリメイクの第一人者かづきれいこさんが展開する化粧品ショップです。「かづきイエロー」と呼ばれるファンデーション等ベースメイクとスキンケアを中心に、アンチエイジングメイクのテクニックとノウハウを提案します。近鉄文化サロン阿倍野の「かづきれいこメイク講座」とも連動するショップです。

〈O・P・I CONCEPT SALON by NAILS UNIQUE (オー・ピー・アイ コンセプト サロンバイ ネイルズ ユニーク)〉 ※大阪初

世界中に多くのファンを持つネイル製品のトップメーカーO・P・Iとの提携ネイルサロンとして、大阪に初出店します。ネイルカラーの新色を、一般店舗よりも早く展開いたします。

近鉄旅行サロン・大阪府パスポートセンターの移設について

現在、阿倍野本店 8 階で展開している旅行サロンと大阪府パスポートセンター阿倍野分室は、従来の機能をそのままに「and（アンド）」4 階にて装いも新たにオープンいたします。

●近鉄旅行サロン

国内・海外の個人旅行からグループ旅行まで、ご相談に応じて承る旅行の総合カウンターです。旅行保険やレンタルスーツケースなど旅の準備もお手伝いいたします。



□移設開業日 平成20年9月16日（火）（予定）

□営業時間 午前10時～午後9時

□休業日 1月1日

同時に写真室、ワールドカレンシーショップ（外貨両替）も移設いたします。

◇写真室

□営業時間 午前10時～午後7時

□休業日 年末年始

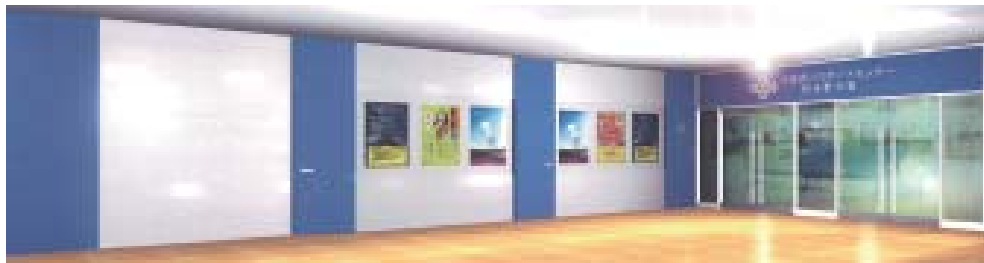
パスポート写真の他、各種証明写真や記念写真（土・日・祝日予約制）も承ります。

◇ワールドカレンシーショップ（外貨両替）

□営業時間 午前10時～午後6時

□休業日 日・祝・年末年始

●大阪府パスポートセンター阿倍野分室



□移設開庁日 平成20年9月16日（火）（予定）

□申請受付時間 午前10時～午後4時30分

□交付受付時間 午前10時～午後7時

□休業日 土・日・祝・年末年始

周辺地図



《本資料の配布先：大阪商工記者会、南大阪記者クラブ、百貨店・流通記者会》

●フロア別 店舗・施設構成

フロア	業種・業態	店舗・施設名	備考
5・6F	カルチャーセンター	近鉄文化サロン阿倍野	
4F	カルチャーセンター	近鉄文化サロン阿倍野（受付）	
	パスポートセンター	大阪府パスポートセンター阿倍野分室	
	旅行サロン	近鉄旅行サロン（ワールドカルチャーショップ、写真室含む）	
	料理教室	ABC Cooking Studio	
	ライフスタイル雑貨	無印良品	
	カフェ	Café&Meal MUJI	
3F	総合生活雑貨	ロフト	
	漢方薬	ニホンドウ漢方ブティック	
	化粧品	REIKO KAZKI	
	手芸用品	マルグリット・ホビーラホビーレ	西日本初
	バレエ・ダンス用品	チャコット	
	生活雑貨	遊 中川	
	版画・アート雑貨	ファブリーケ パー A.P.J.	大阪初
	輸入玩具	ボーネルンド	
	エステティック・化粧品	ソワンド・セレネ	
	エステティック・化粧品	マリコール	
	リラクゼーション	リラクゼーションサロン Anubis	
	ネイルサロン	O・P・I CONCEPT SALON by NAILS UNIQUE	大阪初
	リフレクソロジー	フットリラクゼーションスペース REFLE	
	カフェ	ナッツベリー	
2F	総合生活雑貨	ロフト	
	自然派化粧品	マークスアンドウェブ	
	天然石アクセサリー	カラサデ	
	眼鏡	ゾフ・プラス	
	紳士衣料	シップス	
	婦人衣料	エロディ・ネルソン	
	婦人衣料	コンジェ ペイエ アデュール トリステス	大阪初
	婦人衣料	パラス パレス	
	婦人・紳士衣料	アーバンリサーチ ドアーズ	
	婦人・紳士衣料	グラニフ	
	婦人インナーウェア	ウンナナクール	
1F	総合生活雑貨	ロフト	
	生活雑貨・衣料品	マリメッコ	
	バッグ・革製品	イル ビゾンテ	
	輸入化粧品	ロクシタン	
	生花	HIBIYA-KADAN	
	婦人・紳士靴	オールコンフォートシステム	西日本初
	アクセサリー・服飾雑貨	アネモネ	
	和雑貨	箸ギャラリー門	大阪初
	婦人・紳士衣料	シップス	
	婦人衣料	マリン フランセーズ	大阪初
	婦人衣料	シェール プナ	
	甘味喫茶	甘党まえた	
	カフェ	カフェクレソン	

雑貨
 衣料
 飲食
 サービス
 その他

近鉄文化サロン阿倍野の移設開講について

現在、アベノセンタービルで開講している近鉄文化サロン阿倍野は、H o o p 南側に誕生する新商業施設「a n d (アンド)」に移転し、施設の充実を図るとともに、今までにない新しい講座をご用意し新たに開講します。

「a n d」のストアコンセプトとして提供する「都市生活における“憩い”と“学び”の空間」は、まさに文化サロンの持つ機能と一致し、この新商業施設への集客に寄与するものと考えます。

□新・近鉄文化サロン阿倍野の概要等について

- 開 講 予 定 日 平成20年9月9日(火)
- 開 講 時 間 午前10時から午後9時30分
※受付時間は午前10時から午後9時
- 講 座 数 約1,000講座(関西最大講座数)
- 教 室 数 33教室(関西最大規模)
- 面 積 約3,600㎡
4階(約100㎡) 受付
5階(約1,700㎡) 茶室、音楽ルーム、大教室、普通教室
6階(約1,800㎡) フィットネススタジオ、多目的ルーム、陶芸ルーム、工芸ルーム、アトリエ、語学ルーム
- 総 工 事 費 3億円
- 会 員 目 標 数 月平均10,000名
- 主 な ターゲッ ト アクティブシニア層、OL層、ジュニア層
- 受 講 料 金 講座によって異なる
- 備 考
 - ・現在開講中の教室は8月末を目処に閉鎖し、移設期間を経て新たに開講いたします。
 - ・近鉄文化サロン阿倍野の講座を初めて受講するには入会金が必要です。
 - ・近鉄文化サロン阿倍野は、面積、講座数ともに関西で最大のカルチャーセンターです。今回の移設で、施設の充実が図られることによって、多彩な講座と快適な環境を提供させていただくことができるようになり、学び、集い、憩い、癒される時間と空間をお届けいたします。

□施設の概要

都市生活者が身体と心をリラックスさせてモノ作りやレッスンに参加できる設備と環境を整えました。

・充実したフィットネススタジオ



人気の健康系の講座やダンス系の講座に対応したフィットネススタジオは人数に合わせて対応できる80㎡～100㎡の5教室（約460㎡）。

どの教室も二面鏡張りで、ご自分の動きを確認しながらレッスンを受けていただくことが可能です。また、人気のバレエに対応できるようにバレエバーも設置しています。レッスンの前後も快適にお過ごしいただけるようストレッチスペースやシャワー完備のパウダールームを併設しています。スタジオはすべて防振設計です。

・上級者にも対応できる茶室の新設



カルチャーセンターなどにはありがちな電気炉だけの茶室ではなく、炭手前のお稽古が可能な炉を設置。また、にじり口のある部屋も用意していますので、ビル内にありながら初心者から上級者まで本格的なお茶のお稽古に対応しています。

・様々な楽器演奏の講座が可能になる防音完備の音楽専用教室

団体レッスンに対応した50名まで収容可能な教室と、個人レッスンや少人数レッスン向けの教室の2教室を用意。シャンソン、ジャズ、ポップスなどボーカル講座をはじめ、フルート、オカリナ、ギターなど楽器の講座も充実させます。

・アート教室が充実

油絵、水彩画などに対応し自然光を取り入れたアトリエや、関西のカルチャーセンターでは最多となる自動焼成窯 4 基を備えた陶芸ルーム、木彫、彫金、七宝やとんぼ玉などに対応した工芸ルームなどアート系の専用ルームが充実しています。

その他、可動式の壁で仕切ることによって、最大 150 名収容の大教室としての使用も可能な教室など多用途に使える一般教室や語学用教室を合わせ、全 33 教室は関西最多です。

□展開講座について

新・近鉄文化サロン阿倍野では、健康、ダンス、お茶、お花、文化、手工芸など様々なジャンルの講座を展開。知りたい、学びたい、鍛えたいなど新近鉄文化サロンでは下表のジャンルで約 1, 0 0 0 講座を開講します。

ジャンル	主な講座
健 康	ヨガ、各種体操、太極拳、ウォーキング、武道など
音 楽	歌唱教室、ボイストレーニング、各種楽器、邦楽など
美 術	日本画、油絵、水彩画、デッサン、俳画、絵手紙など
踊 り	ハワイアンフラ、フラメンコ、社交ダンス、バレエなど
手 工 芸	陶芸、ガラス工芸、パッチワーク、刺繍、ビーズなど
文化・文芸	古典文学、歴史、芸術鑑賞、哲学、創作など
お 茶	表千家、裏千家、男の茶道など
お 花	華道、フラワーアレンジメントなど

◎新たに取り組む注目の講座

・大学との提携講座の展開

この春から一部講座をスタートさせました大阪市立大学との共催講座については、10 月からは全 8 学部からの講座を展開し、約 30 講座を開講いたします。また、新たに皇學館大学との共催で神道学を中心とした講座を展開いたします。いずれの大学も民間と組んで講座を提供する初めての試みです。

・近鉄グループとの連携による講座の開講

近畿日本鉄道㈱が運営している近畿文化会との共催により、近鉄沿線に広がる神社仏閣や街道など歴史的に由緒ある場所について学んでいただく講座など、近鉄グループと連携した近鉄ならではの講座の開講を予定しております。

この他、沿線の美術館や博物館との共同講座など今後は外部団体との提携や共催も積極的に行ってまいります。

(以 上)